

# 高齢化社会を 地域のひとりひとりが支えていく

全国的に、高齢者の増加・介護人材の不足により施設介護では対応しきれない事態が迫っている中、「介護は介護の専門家に任せきり」という考え方を改めて、「地域まるごと介護力をつけて、ひとりひとりが身近な人を支える」地域の実現へ。

暮らしの「ライフセーバー」とは、「介護」するための知識やスキルを身につけ、介護的な視点で、地域のハンディキャップのある人々を支えていく、地域にいる“普通の人たち”。

日常でのちょっとした場面で、歩行や車いすでの移動の手伝いや、トイレや各種サービス利用等を介護的な視点でサポートできるようになります。

施設ではなく地域で過ごすことができれば、ハンディキャップのある人々はより「自由に」地域も域内消費が増えてより「活気に」地域まるごとの底上げで、持続可能な社会を目指します。



## ご協力をお願い

### ■ 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）

企業版ふるさと納税は、内閣府が創設した地方創生施策のひとつです。企業は、企業版ふるさと納税を活用した寄附により、**税額控除を受けながら、地方公共団体が行う地方創生の取り組みを支援**することができます。

### ■ ご協力いただくメリット

- ▶ 地域の課題解決を目指す先進的な共助の取り組みをご支援いただくことで、社会課題解決に積極的に貢献している企業としてイメージアップやPR効果が期待できます。
- ▶ 企業の強みや資源を生かし、新たな事業機会の創出や地域との協働・連携体制の構築が期待できます。
- ▶ 寄附による損金算入に加え、法人住民税・法人税・法人事業税の一部を控除できます。（最大で寄附額の**9割**を控除）

